

平成 29 年度 アセンブリ川 プロジェクト申請書

プロジェクト名	名古屋市科学館での企画実演
主な活動場所	<input type="checkbox"/> 学内 <input type="checkbox"/> 病院内 <input checked="" type="checkbox"/> 学外
担当教員	[所属・氏名] 総合医科学研究所・分子遺伝学研究部門 稲垣秀人
内 容	[プロジェクトの概要] 名古屋市科学館の生命館にて、一般市民向けに企画を実演する。生命科学、医療、健康などのテーマで、わかりやすく解説して身近なこととして親しんでもらう。
	[具体的な活動内容] 企画の例として、生命のひみつフロアでの電子顕微鏡を用いた観察会、ワゴン実演、などがあるが、実現可能な範囲内のアイデアでの企画も可。基本的に自ら考えて、科学館スタッフの方と打ち合わせて内容および時期(例、10・11月の土日)を決定する。準備は学内でアセンブリ時間内におこなう。打ち合わせ、リハーサル、実演当日は科学館へ出かける。
	[活動に参加することで得られるスキル(社会人基礎力)] 子どもから大人までさまざまな年齢層の一般市民へわかりやすく科学、健康について説明する機会を持つことで、正しく知識を伝達する的確な方法を考えるきっかけとなる。また企画を実現する過程での交渉、準備などを通じて、社会的マナーを学び、あるいは経験を将来に役立てることができる。
	[受け入れチーム数] ※ 5～8名/1チーム _____ 1 チーム 【プロジェクト全体で _____ 5-8 名】
	[活動を予定している時間帯や日付など] 準備(5月～7月くらい):学内 基本はアセンブリ時間内 リハーサルおよび企画実演(9～11月の土日など2日程度):名古屋市科学館 科学館と打ち合わせて時期を決める。
[その他] 人体のしくみフロアが工事中なため、昨年度の企画とは同様に実施できないため、スタッフの方と相談して実施場所を決める。	
連絡先	氏名: 稲垣 秀人 _____ TEL: 0562-93-9392 E-mail hinagaki@fujita-hu.ac.jp _____

提出先: 学事部 大田(内線 9442) m-ota52@fujita-hu.ac.jp